

調布教会 教会学校 週報

2026年度 みことば

「主を喜びとすることこそ、あなたがたの力であるからだ。」ネヘミヤ記 8章10節c



テーマ 「 神様と仲良くなろう 」

教会学校礼拝プログラム

2026年 9月13日

前 奏
賛 美

「主のちからを」

お祈り

天の父なる神さま、御名をあがめ賛美いたします。今朝も礼拝をおさげ出来ますことを感謝いたします。私たちは日々の生活の中で困難に思えることや不安を自分の力で解決しようとしてしまっていることがあります。神様が私たちと共にいて下さるという信頼をもつことで与えられる力を信じて安心して歩んでいけますようにお守り下さい。救い主であるイエス様のお名前によってお祈りいたします。アーメン

聖 書

サムエル記上17章31～54節 (旧約聖書p440)

交読詩編

交読詩編(18) 詩編136より p209

説 教

「 だから大丈夫です。 」

イスラエル王国の最初の王サウル王の時代、イスラエル王国とペリシテ人とは敵対関係にあった。ペリシテの戦士身長3mもあるゴリアトに一騎打ちを挑まれ意気消沈していたイスラエル。そこへ父エッサイから戦場にいる兄たちへのお使いを頼まれた末息子の少年ダビデがゴリアトに挑みます。誰もが勝ち目がないと思った一騎打ちに石投げ紐と石のみで戦ったダビデの勝利でした。ダビデたちイスラエルは神様から選ばれた民族であり、神様が共にいて負けるはずがないと信じたことで力が与えられ治めた勝利でした。

私たちが毎週教会に来て礼拝を捧げていることも決して偶然なことではなく、神様によって選ばれた者とされているからなのです。神様は私たちと共にいて守ってくださいます。困難や不安の中にあつたとしてもです。信頼して歩みましょう。

暗唱聖句

主は救いを賜るのに 剣や槍を必要とはされない (サムエル記上17章47節a)

黙想タイム

賛 美

21-452「神は私を救い出された」

献金と感謝の祈り 24-1

主の祈り

天にまします我らの父よ。願わくは御名をあがめさせたまえ。御国を来たせたまえ。
みこころの天になるとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を今日も与えたまえ。我らに罪を犯すものを我らが赦すごとく、我らの罪をも赦したまえ。
我らを試みにあわせず、悪より救いくださいたまえ。
国と力と栄えとは、限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

お知らせ

裏面に記載

賛 美

36 いまでかけよう

祝 福

八木浩史 牧師

後 奏

教会学校の課題 ① 「神の家族」として、調布教会に繋がろう、② 友のために祈ろう、
③ 災害や戦禍の中にある人々のために祈ろう、④ 調布教会創立 80 周年を祝おう。

今月・来月の予定			
9 月		10 月	
6 日	創立記念礼拝（主日礼拝での合同礼拝）	4 日	10 月のお誕生日会、世界聖餐日礼拝
13 日	9 月のお誕生会	11 日	絵本の読み聞かせ
20 日	絵本の読み聞かせ	18 日	主日礼拝との合同礼拝、保護者会
27 日	10 月の賛美練習、ね羊さんと御心探索	25 日	11 月の賛美練習、ね羊さんと御心探索 オリーブコンサート、星野富弘展
本日のお知らせ ・今日は、9 月生まれの「お誕生日会」です。お祝いしましょう！ 楽しみましょう！ ・主日礼拝前半の「子ども説教」への出席をお待ちしています。 ・教会に来られない時は、LINE を利用して家庭礼拝をお献げしましょう。 ・次週は絵本の読み聞かせがあります。			

メモ

<さんび>

主のちからを

主のちからを しんじてるから
どんなときも あきらめない
いのりはすでにきかれてる
だから かんしゃしようさんびしよう
ハレルヤ ハレルヤ
ハレルヤ ハレルヤ



神は私を救いだされた

1. かみはわたしを すくいだされた
しんじるこのみに おそれなどない
つきることのない いのちのみずを
あたいたく だれにもあたえられる
2. かみのみわざを せかいにしめし
とうといしゆのなを かたりつたえよ
たからかにうたえ せいなるかみは
われらのただなかに いてくださる

